

令和4年度 学校関係者評価

評価者；学校評議員

【学校教育目標】 豊かな感性で支え合い、主体的に学び・活動する児童の育成

第2回学校運営保護者アンケートから（肯定的評価の割合）

90%以上 【A ほぼ達成している】 80～89% 【B 改善の余地がある】
79%以下 【C 不十分・努力が必要】

※ 達成値：4段階評価を基に最高値が4、最低値が1に設定し、期待値を3.3に設定した。

学校関係者アンケートから 達成度（4段階評価）

3.6以上 【A ほぼ達成している】 3.0以上～3.5以下 【B 改善の余地がある】
2.9以下 【C 不十分・努力が必要】

項目	内容	保護者	関係者	達成度	意見等
A 教育活動	○学校教育目標 ○学校経営学校経営 ○学校教育理念・方針	92.3 達成値 <u>3.4</u>	3.8	A	○ 子供たちの笑顔があつてとても良い。教育方針の「笑顔」が大切である。 ○ コロナ禍の教育活動であつたが、子供たちが楽しく生き生きと活動していることが何よりも良かった。 ○ 道徳は社会に通じるととても大切な力なので、道徳教育を重視してほしい。 ○ 金銭感覚を身に付けさせる教育も必要になってくる。 ○ 読書に関する児童の評価は、自分のことをしっかりと分かっている表れである。各家庭の課題である。 ○ ふれあい発表会での各学年の発表は、元気があつて学習内容もよく調べていて素晴らしかった。 ○ ふれあい発表会では、PTA役員の楽しそうな笑い声も聞こえ、コロナ禍を忘れるほっとする内容だった。 ○ 教育目標に向けての学校の姿勢や努力が感じられた。 ○ 職員間のコミュニケーション・協力体制、児童一人一人に寄り添った指導を今後も大切にしてほしい。
B 教育環境	○学習環境 ○安全安心な学校	97.2 達成値 <u>3.6</u>	3.8	A	○ 子供たちに対し、分かりやすい言葉で話してほしい。 ○ 職員の表情に安心感・満足感・充実感が見て取れる。積極的で穏やかな姿勢が伝わってくる。

					<ul style="list-style-type: none"> ○ 安全管理の内容を理解し活動しているのが分かる。 ○ 限られた予算を有効に使ってほしい。
C 保護者連携	<ul style="list-style-type: none"> ○信頼関係 ○情報提供 ○学校公開 	<p style="text-align: center;">94.4</p> <p style="text-align: center;">達成値 <u>3.5</u></p>	3.5	B	<ul style="list-style-type: none"> ○ 生活習慣については、親の仕事の関係で生活リズムの崩れもあり、指導が行き届かない難しい面もある。 ○ 学校と保護者の関係は上手くいっていると思う。 ○ 家庭では親と話す時間がなかなか取れない。先生との対話を大切に、その情報を家庭と共有してほしい。 ○ おにぎり作りなど家庭では、自分で料理をする生活体験をもっとさせてほしい。
D 子供	<ul style="list-style-type: none"> ○学校生活 ○場に応じた挨拶 ○家庭学習 	<p style="text-align: center;">91.0</p> <p style="text-align: center;">達成値 <u>3.4</u></p>	4.0	A	<ul style="list-style-type: none"> ○ 食事や睡眠など生活リズムづくりを通し、子供のよりよい成長を図ってほしい。 ○ 子供の「自死」の問題が大きく取り上げられている。命の大切さを指導してほしい。 ○ 上級生が下級生の面倒をよくみている。とても良いことである。 ○ 登下校時、挨拶をよくしてくれる。
E 家庭・地域	<ul style="list-style-type: none"> ○家庭（PTA） ○地域との交流 	<p style="text-align: center;">89.8</p> <p style="text-align: center;">達成値 <u>3.3</u></p>	4.0	A	<ul style="list-style-type: none"> ○ コミュニケーション能力の育成は急務。地域交流の場を生かすことで、年代を超えての交流が持てると思う。 ○ 読書ボランティアを少しずつでも再開できないか。 ○ 今後も各区長の協力で奉仕作業を続けていけるとよい。 ○ 子供のいない家庭を含め、地域全体での奉仕作業、とても素晴らしい。

※この結果は、全3回の学校評議員会での意見やアンケート、自己評価報告書を基に集約したものです。